

令和4年 2022.11.19(土)

2月・3月 北京冬季五輪・パラリンピック大会開催
2月12日 藤井聡太、10代初の五冠達成
2月24日 ロシア、ウクライナへ軍事侵襲
3月31日 全国選抜高校野球大会、大阪桐蔭4年ぶりの優勝
4月23日 知床半島沖で観光船が沈没
7月8日 安倍晋三元首相が選挙演説中に襲撃される
7月16日 石川県立図書館リニューアルオープン
8月10日 第2次岸田改造内閣が発足
8月22日 全国高校野球大会、仙台育英が東北勢初V

9月8日 英国エリザベス女王崩御
9月23日 西九州新幹線開業
10月20日 1ドル150円を突破
10月29日 韓国梨泰院雑踏事故
10月30日 プロ野球日本シリーズ、オリックスが26年ぶり日本一
11月1日 愛・地球博記念公園内に「ジブリパーク」開業
11月・12月 FIFAワールドカップカタール2022 開催

第63回 関東一泉同窓会総会・懇親会 於・ハイアット・リージェンシー東京 幹事期・泉丘42期



先輩から引き継いだロゴマークと襷



バス停デザイン
席札プレート



校章モチーフ落雁

★総会テーマ「仲間と集う喜びを、再び！～一泉の襷は止まらない～」
2019年にスローガン「一泉の襷をつなげ！時代超え」を掲げて同窓会を開催後、新型コロナウイルス感染拡大の影響により2020年は中止、2021年はオンライン開催となった。今も続くコロナ禍で改めて「襷」を繋ぎ再びリアル開催を実現し、連続と続く同窓会の伝統を繋げる決意を込めた。

★出席者290名（お客様3名、一中1名 泉丘286名）
金沢より来賓 中村太郎・一泉同窓会会長
中村義治・金沢泉丘高等学校校長
清水義博・一泉創立130周年記念事業実行委員会
財務委員長

★役員改選 北川会長以下全員再任
監事の堀浩明氏（泉丘28期）の後任として大久保千恵氏（同26期）を選任。

★会費 10,000円（泉丘1期～57期）、5,000円（泉丘58～74期）、
1,000円（泉丘58～74期の学生）、一中ご卒業の先輩はご招待

★会費は事前支払い制を採用（受付での感染症対策として）
Line Pay 68名、ゆうちょ銀行 209名、当日 12名

★寄付・協賛 1,519,000円（Line Pay 11件、ゆうちょ銀行 172件、当日 1件）
★馴染みのあるバス停デザインを席札プレートに採用

（北鉄バスに許諾を得てデザインを使用）
★金沢の味コーナーおよび地酒コーナーを設けておもてなし

★ハローメッセージ 各界で活躍中の同窓生からのメッセージ動画
★イベント企画「セダイ縦断！タテ糸クイズ」

世代縦断の企画テーブルでクイズの作成と回答し、縦糸交流を図った。
★校歌静聴（感染症対策として）

卒業期別参加者数

期	人数	期	人数
一中54期	1	泉丘41期	9
泉丘5期	1	泉丘42期	54
泉丘11期	5	泉丘43期	15
泉丘13期	1	泉丘44期	3
泉丘14期	2	泉丘45期	2
泉丘15期	2	泉丘46期	3
泉丘16期	3	泉丘47期	7
泉丘17期	3	泉丘48期	5
泉丘18期	6	泉丘49期	3
泉丘20期	2	泉丘52期	1
泉丘21期	2	泉丘53期	2
泉丘22期	4	泉丘55期	1
泉丘23期	10	泉丘56期	1
泉丘26期	6	泉丘57期	1
泉丘27期	4	泉丘58期	2
泉丘28期	5	泉丘59期	1
泉丘29期	3	泉丘60期	1
泉丘30期	10	泉丘61期	2
泉丘31期	7	泉丘63期	1
泉丘32期	4	泉丘64期	7
泉丘33期	12	泉丘65期	3
泉丘34期	2	泉丘68期	1
泉丘35期	5	泉丘69期	2
泉丘36期	8	泉丘70期	4
泉丘37期	7	泉丘71期	1
泉丘38期	3	泉丘72期	8
泉丘39期	6	泉丘73期	1
泉丘40期	22		

卒業生合計287人

◇当日の様子

現在も続くコロナ禍にありながら290名ものご参加を賜り盛会のうちに終了した。相次ぐ感染拡大の波に開催の可否や料理の提供形式についての議論を重ね、感染症対策をとった上で無事に当日を迎えることができた。ご参加の皆様にも事前支払いやマスク着用などご協力を頂き混乱も少なかった。

総会は北川秀二会長（泉丘30期）の挨拶に始まり、中村太郎一泉同窓会会長（同35期）、中村義治金沢泉丘高等学校校長（同33期）、清水義博一泉創立130周年記念事業実行委員会財務委員長（同22期）の祝辞と続いた。

懇親会は故 古澤英雄氏の過去の乾杯映像と共に杯を掲げ開幕、ハローメッセージでは各界で活躍中の同窓生からのメッセージ動画を紹介。イベントのクイズ大会では参加申し込み時に選択した職業や趣味で分けられたテーブルに移動してクイズの作成と回答。各テーブル世代を超えた会話で大いに盛り上がった。

エンディングは感染対策を意識して学校の映像を背景に校歌静聴。42期代表幹事川端敏弘の挨拶に続いて次年度43期大蔵克紀代表幹事へオンラインで「襷」を繋ぎ、斉藤秀之副会長（同37期）の三本締めにより散会となった。

